

# 10月 あらしょう

荒川沖小学校だより  
令和3年10月1日  
第5号

## 2学期 ICT教育の加速を

コロナ禍による緊急事態宣言が解除され、10月からは通常登校となります。休校期間（自宅学習）中は、3年生以上はタブレット端末を持ち帰って、十分な活用とまではいかなくてもドリルやプリントと併用しながら自宅学習の支援を推進しました。2学期の授業では、様々な場面でICT機器の活用を通して学習の幅を広げていきたいと思ひます。活用が進めば課題も出てくると思ひますので、情報モラル教育も併行していくことが必須です。持ち帰ってからのことも含め、さらに家庭との連携・協力を図りたいと思ひています。

2学期は多くの行事が予定されておりますが、このコロナ禍では従来の計画のままというわけにはいかず、再検討を進めています。「どういふやり方なら実施できるか」といふ姿勢と気持ちで臨んでいますが、中止や延期を含め、変更等の連絡が直近に生じることがあると思ひます。保護者や地域の皆様には、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

2学期は一番長い学期ですが、自宅学習期間のことを踏まえても、限られた時間で本当にたくさんの教育活動を実施していくこととなります。一日一日をいかに充実させるかが子供たちの豊かな成長につながると考えています。集団生活のもつ価値を生かしながら、児童一人一人の良さを認める学校運営を継続していきます。2学期もどうぞよろしくしくお願いいたします。



分散登校時の様子から

## 児童生徒の新型コロナワクチン接種について

児童生徒が新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の対応については、以下のとおりです（土浦市内で統一）。

- ワクチン接種による休み → 出席停止
- ワクチン接種による遅刻・早退 → 出席扱い
- ワクチン接種後の症状による休み → 出席停止
- ワクチン接種後の症状による早退 → 早退



## 10月1日は創立記念日



正門を入って、すぐ左側に記念碑があるのをご存じですか。昭和38年9月に創立15周年を記念して建てられたものです。

本校は、当初朝日第四小学校として建設開始されたのですが、荒川沖地域が昭和23年9月1日に当時の稲敷郡朝日村から土浦市に併合されたため、荒川沖小学校と改称されました。同年10月1日に児童数688名、15学級でスタートしました。また、開校にあたっての総工費は、学区民の寄贈だったそうです。

今年度は、コロナ禍のため創立記念日が休日ではなく授業日になりましたが、地域に支えられている学校であることを再認識しました。

## 土浦市長賞受賞

「第50回花いっぱい運動コンクール～花でつながる 花ではぐくむ まちづくり～」において、市長賞を受賞しました。

このコンクールは、花や緑を育てて地域を美しくするとともに「思いやり」と「ふれあい」の心を豊かにすることを目的として、土浦市まちづくり市民会議が主催しています。

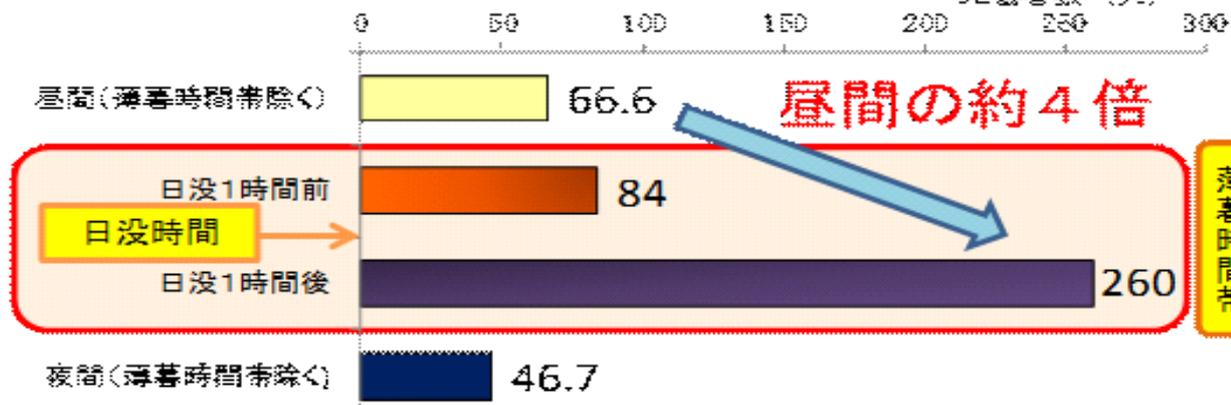
市内23校の小・中・義務教育学校の中から、創意工夫をこらした花壇を作り、明るい学校づくりをしていることが認められての受賞となりました。



## 日没時刻が早まり 人対車両事故が急増します!

1時間当たり歩行者死傷者数比較(9-12月)

死傷者数(人)



☆ 保護者や地域の皆様、日没前後の対歩行者事故に十分気を付けましょう。